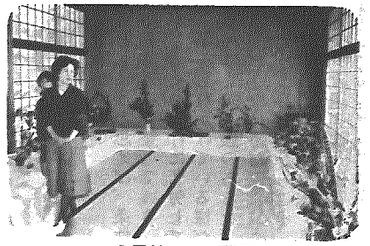
文化祭

村公民館文化祭（2日・3日）

本館文化祭では、菊花展、写真集団横越島の写真展、茶道クラブの茶会やいけ花、書道などが展示されたほか、今年は婦人大学生が籐手芸で作成したカゴも展示され、訪れた人達の目を楽しませてくれました。

菊花展では、百八十三点が出品され、見事な出来栄えを競いました。

快晴に恵まれた二日（日曜日）と三日（文化の日）の連休、公民館や各分館では、駅伝大会や文化祭など多彩な行事が行われました。


公民館　いけ花展

成績結果は次のとおりです。

◎総合成績
▽一位　阿部定雄　▽二位　桜井由江　▽三位　中村忠作

◎作品賞
▽村長賞　桜井作一（三幹立厚物）　▽議長賞　阿部定雄（数立厚物）　▽教育委員長賞　小田トキイ（小菊）　▽公民館長賞　中村忠作（一幹花壇）　▽農業委員会長賞　阿部定雄（数立管物）　▽農協組合長賞　斉藤又七（三幹立管物）　▽商工会長賞　佐藤三八六（競技花管物）

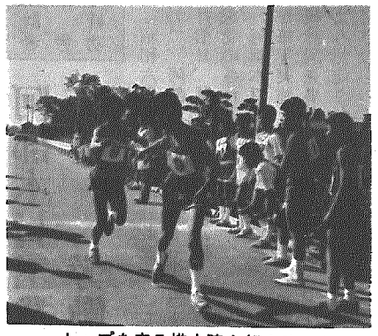
◎競技花の部
厚物（国華大満月）＝▽優等　新田見光雄　▽一等　佐藤三八六　▽二位　阿部定雄　桜井作一
管物（岸ノ虹）＝▽優等　佐藤三八六

駅伝大会

横中陸上部Aが二連勝

2日・3日休連

各地で多彩な行事


トップを走る横中陸上部Aチーム

今年九回目を迎えた村内一周駅伝大会が、公民館主催により十一月三日に行われました。

参加チームは二十五チームで、昨年より三チーム減ったものの、一般女子二チーム、スポ少野球部の小学生チームは、今年も元気に参加。それに今まで参加が少なかった高校生チームの参加や、一般女子チームの小学校二年から六年生までの子供たちのチームが、親子で参加してマラソンに挑戦するという微笑ましい光景も見られるなど、盛り上がった大会となりました。

競技は、午前十時三十分横中陸上部の川崎剛史さんの選手宣誓のあと、横小グランドをスタートし、全長二十キロ七区間で競われたレースは、昨年に続き横中陸上部Aが強さを発揮、スタートからトップに立ちその後も差を広げるレース展開で、二位の山崎製パンに約七分の差をつけゴール。好成績で二連勝を飾りました。

大会結果は次のとおりです。

優勝　横中陸上部A　1時間13分59秒
二位　山崎製パン　1時間19分9秒
三位　横中バスケット部A　1時間19分36秒

横越分館（2日・3日）

菊花展と余技展が行われました。

本館での菊花展に出展された人も多かったなか、分館の旧役場庁舎を利用しての会場にも、見事な菊がいっぱい展示され、当地区での菊づくりが盛んなところをうかがせていました。

横越分館　菊花展

二本木分館（2日）

農産物品評会、書道展や婦人たちの余技展などが行われました。

会場には、ダンゴやすしなどのバザーのほか即売会も催され、終日観覧者でにぎわいをみせていました。

二本木分館　文化祭

小杉分館（3日）

菊花展、書道、手芸、竹細工などがコミュニティセンター全館に所狭しと出品され行われました。

事務室には、祭りや小杉チームが綱引き県大会に出場したときのビデオも用意され、詰めかけた大勢の人を喜ばせていました。

小杉分館　文化祭

第8回農業祭

横越産農畜産物に人の波
不用品交換市も好評

第八回村農業祭が十一月二十二、二十三日農村環境改善センターで行われました。

農業祭は、農産物品評会、健康づくりに自給野菜を手作り展示・実演試食コーナー、野菜・豚肉・牛乳産地直売コーナー、余技展、子供書道展、映画劇場、不用品交換市など多彩な催しもので、大変なにぎわいをみせていました。

人気を集めていたのが越冬野菜、豚肉など即売コーナー、それに今年新にに催された不用品交換市と布地直売コーナーで、特に不用品交換市では、二百点以上陳列された瀬戸物セット、バスタオル、シーツなどが格安とあって、開場間もなくほとんど売れてしまうという好評ぶりでした。

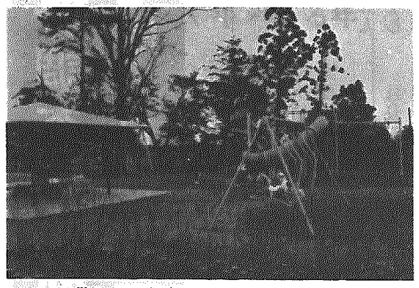
両日とも、野菜・豚肉・牛乳の即売コーナーは、大にぎわい

第八回農業祭表彰者

養豚枝肉共進会
▽最優秀賞　遠藤彦一
▽優秀賞　佐藤康雄
▽優良賞　石川清一

農産物品評会
▽村長賞（ながいも）　佐藤豊栄
▽農協組合長賞（梨）　佐藤正夫
▽農業委員会長賞（里芋）　桑原音次
▽村議会議長賞（ごぼう）　松本庸夫
▽土改工区長賞（白菜）　高橋寿
▽普及所長賞（キャベツ）　五十嵐一英

夢ふくらむ遊具がいっぱい
広場ではゲートボールも
木津農村公園が完成


子供からお年寄りまで楽しめる憩いの場

七月下旬から工事を進めてきた木津農村公園が完成し、十一月十六日に公園開きが行われました。

この公園は、村が推進している農村総合整備モデル事業の一つとして、総工事費約一千五百万円をかけて整備されたもので、村内で三ケ所目になります。

場所は、円通寺わきで面積は約三千平方㍍あります。

園内には、おわん形ジャングルジム、プレイランド、ブランコ、砂場などのほか、東屋やトイレがあり、周囲にアベリアやツツジなどの花木が植えられています。

また、広場ではお年寄りのゲートボールの練習もできるようになっており、子供からお年寄りまで幅広い年齢層が楽しめる憩いの場となっています。

ご寄付ありがとうございました

▽十月に行われた元村長神田正平氏叙勲祝賀会に際しての剰余金六五、五二〇円を、代表発起人から村社会福祉協議会にご寄付いただきました。

▽沢海婦人会（代表会長二野宮キミ）では、沢海分館文化祭で不用品バザーを行い、その売上代金二四、三一〇円を村に寄付されました。

村では、福祉事業に活用されるようにと村社会福祉協議会に伝達いたしました。

村社会福祉協議会では、ご厚志を意志に沿うよう役立たせたいと感謝しています。

第一回
横越村短歌大会

第一回横越村短歌大会が十月十二日、公民館で三十五名が参加して開催されました。選者（田村忠雄氏・塩井三作氏）選考と同日合同選考が行われましたが、今回合同選考に選ばれた作品を紹介します。

一位　坂爪ナツ
ひ弱にて生き永らいし母なりき褪せて散るなき紫陽花に似て

二位　板垣麦村
運動会嫌いと言える足なえの子は走りつぐ拍手浴びつつ

三位　藤原勇作
病床に伏す年へだたりし姉なれば母の如くに思い労る

四位　戸石ジュン
数日をかけて浴衣を縫い返し小さき幸を小さくたたむ

五位　田村金治
限りなく己れの心満たしゆく紫陽花の花冴えて咲きつぐ

佳作　小出武
逢い見れば互に老いのかたちにて言葉少なく駅で別れり

佳作　白柏紗妥
さりげなく振る舞うわれも胸痛く息子の進路決めかねしとき

佳作　平山トミ
飼ひおきし鯰の命いくばくか川に戻せし子の顔暗し

佳作　沢しづ
花茗荷香れる朝の食卓に出勤の息子としばし語らふ

佳作　市村正
川木取り阿賀に生活のありし日の老いたる父の手こぎの舟は

歳末たすけあい募金にご協力を

毎年「みんなで明るい正月を」ということで、施設入所者長期病院入院者、生活保護世帯、一人暮らし老人世帯、長期ねたきり老人世帯、重度身体障害（児）者の方々に歳末慰問を実施してきております。

今年も慰問を実施するため一世帯当たり三百円を目標に歳末たすけあい募金にご協力下さるようお願いします。

共同募金会　横越分会
横越村社会福祉協議会